



# 標小だより

令和2年12月25日発行 責任者 校長 野口育子  
URL <http://town.shibecha.ed.jp/shibecha-e/htdocs>

## 標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け実践する子（体）



## 『ありがとう週間と心のものさし』

校長 野口育子

学校の周りの風景もすっかり冬のたたずまいを見せ、今年も残りわずかとなりました。年の瀬にあたり、今年一年を振り返り、年の初めに決意したことをもう一度思い出す、そんな気持ちにさせてくれる日々です。

さて、本校の児童会活動「ありがとう週間」の取り組みが、今月は7日から実施されました。「ありがとう」の気持ちを伝えたい相手へ「ありがとうカード」を書き、児童玄関前廊下に置かれたボックスに入れると、担当の思いやり委員会がその相手にカードを届けてくれる取り組みです。縦割り班の上級生から下級生へ、また、下級生から上級生へなど異学年間の交流や同学年同士、児童から先生への交流など様々ですが、子どもも大人も温かく優しい気持ちにさせてくれるものです。相手からしてもらった親切や思いやりを素直に受け止められる心と、感謝の気持ちを言葉で伝える力。ほんの短い「ありがとう」のメッセージですが、人を勇気づけ励まし、校内の大きなパワーになっていることを改めて感じます。

子どもが成長を実感し、将来への希望を抱くためには、周囲の温かい理解や受け止めが欠かせません。「ひとつのものさし」だけでは、そのものさしで測るものしか測れませんから、できるだけ多くのものさしを持って子どもに接し、励まし、自信を持たせたいものです。

『子は親の鏡』という詩の一節に、次のような言葉があります。

けなされて育つと 子どもは 人をけなすようになる  
 子どもを馬鹿にすると 引っ込み思案な子になる  
 叱りつけてばかりいると 子どもは 「自分が悪い子なんだ」と思ってしまう  
 誉めてあげれば 子どもは 明るい子に育つ  
 認めてあげれば 子どもは 自分が好きになる  
 見つめてあげれば 子どもは 頑張り屋になる



たくさんの心のものさしで、子どもの成長をしっかりと測り、「誉めて育てる」ことで、我々大人も変わるような気がします。

また、大人だけではなく、子ども自身にも「たくさんの心のものさし」を持たせたいと思います。心の中のたくさんのものさしで、様々な角度から自分の良さに気づき、友だちの良さが見える人に育てたいものです。

「今日は頑張ったなあ」「あの子は優しいなあ」「自分はこんなこともできるようになった」…たくさんのものさしで、たくさんの良さに気づき、自分自身や身の回りの人を大切に愛する人になってほしいと願っています。

保護者・地域の皆様には、今学期も教育活動への様々なご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

日 曜	1 月 行 事 予 定	バス時刻	
		1 便	2 便
1 金	元旦 学校閉庁日（学校施設使用禁止）		
2 土	学校閉庁日（学校施設使用禁止）		
3 日	学校閉庁日（学校施設使用禁止）		
4 月	学校閉庁日（学校施設使用禁止）		
5 火	仕事始め		
6 水			
7 木			
8 金			
9 土			
10 日			
11 月	成人の日		
12 火	通常5時間 始業式	2:50	
13 水	水曜時程 職員会議	2:50	
14 木	通常5時間 職員会議	2:50	
15 金	定時退勤日	2:50	4:00
16 土			
17 日			
18 月	生活リズムチェック週間 避難訓練	2:50	4:00
19 火	読み聞かせ（2月） ALT	2:50	4:00
20 水	水曜時程 ともしび号 巡回児童相談 PTA 役員会	2:50	
21 木	放課後学習	2:50	4:00
22 金	児童委員会	2:50	4:00
23 土			
24 日			
25 月	縦割り遊び週間～2/5	2:50	4:00
26 火	児童朝会 ALT	2:50	4:00
27 水	水曜時程 校内研修日	2:50	
28 木	放課後学習	2:50	4:00
29 金	定時退勤日 管内書道展表彰式	2:50	4:00
30 土			
31 日			

12/29～1/4 は学校閉庁日となります。

この期間で児童に関する事故などがあった場合は、標茶町教育委員会へ連絡をお願いいたします。

【 Tel 485-2111 】

また、この期間は、学校の施設利用はできません。

# 11～12月の標小

## ■学習発表会・学級懇談会（11月24日～12月1日）

例年の学芸会が実施できなかつたため、2学期の参観日を兼ねて「学習発表会」が体育館で実施されました。参観は1家庭2名までと限らせていただきましたが、多くの方々が子ども達の発表を見て下さいました。あらためて感謝申し上げます。



## ■パソコンクラブDAY（12月上旬）

パソコンクラブ員が作成したプログラミング作品を在校生に楽しんでもらう企画が、各学年対象に昼休みに行われました。



## ■体力アップ（火・木曜日）

健康委員会が中心となって、中休みに学年の希望者で体を動かす「体力アップ」が実施されています。特に「ロケット投げ」は人気があります。



## ■なわとびチャレンジ1年生（19日）

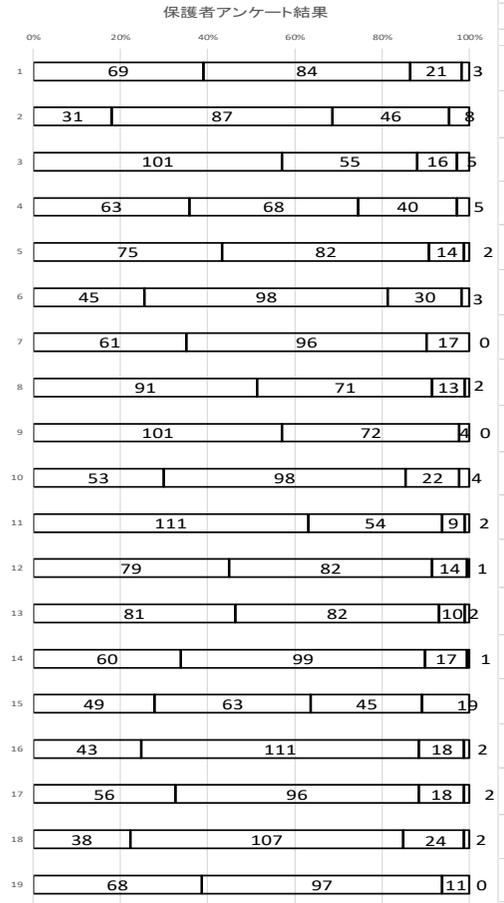
例年取り組まれている「どさんこ元気アップチャレンジ・短縄跳全道大会」の一環で、全校児童が90秒間の縄跳びに挑戦しています。

1年生については、中休みの6年生が体育館に来てくれて、跳んだ回数をカウントしていました。



# 令和2年度 学校評価集計結果 ご協力ありがとうございました

令和2年度 保護者アンケート(11月実施) 令和2年12月 9日版		回収率 72.2%
No	評価項目	R2年12月
1	お父さんは、「知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」という意欲や興味をもって学習に取り組んでいる。	3.24
2	道徳の学習でどんな取り組みをしているのかわかる。	2.82
3	お父さんは、家庭学習に取り組んでいる。	3.42
4	お父さんは、学校や家での読書活動を通して、本を読むよさを感じている。	3.07
5	縦割り活動は、リーダー性を育むことにつながっている。	3.33
6	お父さんは、優しい声かけや丁寧な言葉遣いを意識している。	3.05
7	学校は、子どもの自主性を育てる取り組みを行っている。	3.25
8	家庭は、「5つの約束(早寝・早起き・朝ごはん・歯みがき・徒歩登校)」が守れるよう努力している。	3.42
9	通知表を通して、お父さんの学習や生活の様子がよくわかる。	3.55
10	お父さんは、苦手な学習に対しても頑張り、以前より自信を持つようになった。	3.13
11	お父さんは、楽しく学校生活を送っている。	3.56
12	お父さんの学習や生活上の困り感があった場合、学校に相談することができる。	3.36
13	お父さんは、地域の良さを感じる学習を体験している。	3.38
14	お父さんは、学習したことを普段の生活で生かしている。	3.23
15	お父さんは、家庭で読書に親しんでいる。	2.81
16	お父さんの道徳性が育まれている。	3.12
17	学校ホームページで、本校教育活動の様子がわかる。	3.20
18	学校評価アンケートは、学校の改善につながっている。	3.06
19	学校便りは、学校が目指している子どもの姿や重点にしている教育活動を伝えている。	3.32



令和2年度の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました（回収率72.2%）。結果を見ますと、「道徳の取組把握」「家庭での読書」に対する評価が3を下回る数値となっていますが、それ以外は3以上の評価となっています。学校評価結果を踏まえ、今年度の反省を行い課題となっている部分の見直しを図り、3学期中や新年度に改善していく予定です。それらの内容については今後の学校便りでお伝えします。

◆体罰調査を12月24日に配布しています。封筒は児童数配布です。封筒で提出する場合は、記入後しっかり封をして、学校までご提出ください。締切は3学期1月22日（金）です。

望ましい生活習慣定着に向けて、徒歩登校による運動時間の確保が「体づくり通信」に掲載されました。登校時間（午前8時～8時15分）に間に合うよう、今後も徒歩登校の取組にご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスは、誰もが感染する可能性があります。もし、感染してしまった場合、その方々に対して、偏見や差別、誹謗中傷があってはなりません。相手の気持ちになって対応していくといった、「思いやりのある行動」をお願いいたします。



## 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談 ☎ 0120-3882-56（無料、毎日24時間対応）

●メール相談 [doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp](mailto:doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp) ※急ぎの場合は電話相談を。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>